

第5回日本疲労学会総会・学術集会プログラム

第1日 5月15日(金)

8:30～受付開始

8:55～9:00 開会挨拶

久保 千春(九州大学病院 病院長)

一般演題1

9:00～9:50

座長: 須藤 信行(重症心身障害児(者)施設 方城療育園)

A1-1 「慢性疲労症候群患者における増悪期と寛解期における血清ビタミンE濃度の変化と酸化ストレスの意義について」

三羽 邦久(南砺家庭・地域医療センター内科)

A1-2 「慢性疲労症候群患者における循環器系症状と低心拍出量に関わる小心臓(スモールハート)の意義について」

三羽 邦久(南砺家庭・地域医療センター内科)

A1-3 「健常人におけるゴマリグナン含有食品「セサミンEプラス」の抗疲労効果」

安武 瑤子(サントリーウエルネス株式会社健康科学研究所)

A1-4 「ゴマリグナン含有食品「セサミンEプラス」による疲労関連マーカーへの影響」

竹本 大輔(サントリーウエルネス株式会社健康科学研究所)

A1-5 「慢性疲労症候群早期患者における血中 α -MSHレベルの上昇」

池島(獅子王) 信江(大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学)

9:50～10:30

座長: 増田 彰則(増田クリニック)

A1-6 「慢性疲労症候群発病から9年後に全身性硬化症を発症した1例」

伊藤 保彦(日本医科大学小児科)

A1-7 「当科における遷延性および慢性疲労を主訴として来院した22症例の検討」

松原 英俊(滋賀医科大学附属病院総合診療部)

A1-8 「慢性疲労症候群の予後に関する検討」

加藤(計屋) 由紀子(大阪市立大学医学部疲労クリニカルセンター)

A1-9 「思春期の慢性疲労症候群に対する和温療法を中心とした多面的治療について」

増田 彰則(増田クリニック)

10:30～11:10

座長：小泉 淳一（横浜国立大学大学院工学研究院）

A1-10「携帯電話アプリケーションソフトによる携帯電話機能を用いた精神的疲労の測定の検討」

原田 暢善（産業技術総合研究所・人間福祉医工学部門）

A1-11「加速度脈波を用いた自律神経機能解析による疲労評価」

山口 浩二（大阪市立大学大学院医学研究科 システム神経科学）

A1-12「心拍変動周波数解析から得られる加齢指標」

小泉 淳一（横浜国立大学大学院工学研究院）

A1-13「慢性疲労病態における行動量フラクタル性の DFA 法による検討」

田島 世貴（兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター）

11:10～12:00 会長講演

演題：「心身相関からみた疲労」

座長：橋本 信也（特定非営利活動法人 医療教育情報センター理事長）

演者：久保 千春（九州大学病院 病院長）

12:00～13:00 ランチョンセミナー

共催：サノフィ・アベンティス株式会社

演題：一般医が知っておきたい不眠治療の基本技術

－睡眠衛生指導のコツと睡眠薬処方最適化－

座長：伴 信太郎（名古屋大学医学部大学院医学系研究科総合診療医学）

演者：佐伯 俊成（広島大学大学院 総合診療医学）

13:00～14:30 シンポジウム 1 「疲労の基礎研究」

座長：近藤 一博（東京慈恵医科大学ウイルス学講座）

岩井 一宏（大阪大学大学院生命機能研究科代謝調節学/医学系研究科医科学）

S1-1「筋肉疲労および感染・炎症性疲労モデル動物を用いた疲労の分子・神経メカニズム」

片岡 洋祐（大阪市立大学大学院医学研究科・システム神経科学）

S1-2「過労モデル動物における脳内変化とその影響」

木山 博資（大阪市立大学医学研究科・機能細胞形態学）

S1-3「免疫学的疲労と脳内グリア細胞」

片渕 俊彦（九州大学大学院医学研究院 統合生理学分野）

S1-4「脳磁図を用いて明らかになった疲労の脳神経学的メカニズム」

田中 雅彰（大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学）

14:40～16:10 シンポジウム 2 「基礎疾患に基づく疲労」

座長：伴 信太郎（名古屋大学医学部大学院医学系研究科総合診療医学）

松本 美富士（藤田保健衛生大学七栗サナトリウム）

S2-1 「リウマチ性疾患における疲労について」

岡 寛（聖マリアンナ医科大学・難病治療研究センター）

S2-2 「慢性疲労症候群（疑）の患者に紛れ込む稀な身体疾患」

伴 信太郎（名古屋大学医学部附属病院総合診療部）

S2-3 「腎不全透析患者の疲労とその介入試験の試み」

小山 英則（大阪市立大学大学院医学研究科・代謝内分泌病態内科学）

S2-4 「疲労感と自律神経機能—慢性疼痛重症例における検討—」

細井 昌子（九州大学病院 心療内科）

16:20～17:50 シンポジウム3 「Functional Somatic Syndrome」

座長：橋本 信也（特定非営利活動法人 医療教育情報センター理事長）

久保 千春（九州大学病院 病院長）

S3-1 「Functional Somatic Syndrome (FSS)について」

橋本 信也（特定非営利活動法人 医療教育情報センター理事長）

S3-2 「線維筋痛症；本邦の実態と問題点」

松本 美富士（藤田保健衛生大学七栗サナトリウム・内科）

S3-3 「慢性疲労症候群に陥るメカニズムとその診断法」

倉恒 弘彦（関西福祉科学大学健康福祉学部）

S3-4 「身体表現性障害と Functional Somatic Syndrome との鑑別診断およびその病態評価」

吉原 一文（九州大学病院 心療内科）

18:00-20:00 懇親会 九州大学医学部百年講堂 中ホール 1.2

第2日 5月16日(土)

8:30～受付開始

一般演題2

9:00～9:40

座長：村上 正人（日本大学板橋病院 心療内科）

A2-1 「成人外斜視の疲労に対する手術療法の有効性の報告
～近見反応を効果判定に用いる～」

原 直人（神奈川歯科大学附属横浜クリニック眼科）

A2-2 「眼精疲労と無自覚な毛様筋疲労及び周辺立体視異常」

中川 皓夫（奈良医大眼科）

A2-3 「女性学生の日常的疲労状態に関する構成要因の検討」

芳住 邦雄（共立女子大学大学院）

A2-4 「疲労と光過敏性の関係」

嶋原 良仁（大阪市立大学・院・医学研究科）

9:40～10:20

座長：友田 明美（熊本大学小児発達社会学）

A2-5 「「人々の疲労を聴く」ということ——病院以外での人々の疲労の語り」

小村 富美子（大阪市立大学大学院文学研究科 社会学研究室）

A2-6 「先行する精神障害に関する CFS の除外基準の改訂により CFS 患者数は 10% 増加する」

松井 徳造（大阪市立大学大学院医学研究科 神経精神医学）

A2-7 「Functional somatic syndromes の comorbidity に関する潜在クラス分析」

加藤 憲司（国際医療福祉大学）

A2-8 「疲労関連症状出現と心理社会的予測因子の検討・追跡調査の結果から」

山野 恵美（大阪市立大学大学院医学研究科）

10:30～12:00 シンポジウム4 「子どもの疲労」

座長：三池 輝久（兵庫県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センター）

渡辺 恭良（大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学）

S4-1 「不登校状態としての小児慢性疲労症候群予防への取組み」

三池 輝久（兵庫県総合リハビリテーションセンター中央病院
子どもの睡眠と発達医療センター）

S4-2 「小中学校における疲労に関するコホート研究」

福田 早苗 (大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学/COE 生体情報解析学)

S4-3 「小児・思春期の疲労による高次脳機能低下」

水野 敬 (理化学研究所分子イメージング科学研究センター・分子プローブ動態応用研究チーム)

S4-4 「小児型慢性疲労症候群 (CCFS) のコホート調査ー臨床経過と睡眠覚醒リズム・認知機能を中心とした検討ー」

川谷 淳子 (熊本大学)

12:00～13:00 ランチョンセミナー

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

演題：慢性的ストレス状態で生じる解熱薬抵抗性の微熱と疲労感に対する治療

座長：岡 孝和 (九州大学大学院医学研究院心身医学 准教授)

演者：橋本 信也 (医療教育情報センター 理事長)

13:00～13:20 総会

13:20～14:20 特別講演

「疲労克服に向けて」

演者：渡辺 恭良 (理化学研究所・分子イメージング科学研究センター、大阪市立大学大学院医学研究科・システム神経科学)

座長：木谷 照夫 (市立堺市民病院名誉院長)

14:20～15:50 シンポジウム5 「産業疲労」

座長：倉恒 弘彦 (関西福祉科学大学健康福祉学部健康科学科)

下光 輝一 (東京医科大学公衆衛生学)

S5-1 「地域・職域における睡眠時無呼吸症候群スクリーニングの重要性」

谷川武 (愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学)

S5-2 「トラックドライバーにおける疲労問題ー現象的要因と本質的要因ー」

三戸秀樹 (関西福祉科学大学 健康福祉学部)

S5-3 「Vital Exhaustion 得点のスクリーニング機能：心脳血管疾患および精神疾患の発症についての追跡」

寶珠山務 (産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室)

S5-4 「産業疲労特定検診の必要性和有用性」

田島世貴 (兵庫県立総合リハビリテーションセンター 中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター)

一般演題 3

15:50～16:20

座長：川嶋 朗（東京女子医科大学附属青山自然医療研究所クリニック）

A3-1 「灸治療が有効であった線維筋痛症合併慢性疲労症候群の 2 症例」

班目 健夫（東京女子医科大学附属青山自然医療研究所クリニック）

A3-2 「全身疲労感を伴う筋緊張性頭痛に対するサフランの使用経験」

奥平 智之（日本大学医学部内科学系統統合和漢医薬学分野医療法人山口病院（川越））

A3-3 「森林浴の抗疲労効果の検証」

倉恒 弘彦（関西福祉科学大学健康福祉学部）

16:20～17:00

座長：梶本 修身（総合医科学研究所）

A3-4 「日常生活における疲労を反映する動物モデルの開発」

柴草 哲朗（味の素株式会社 健康基盤研究所）

A3-5 「疲労ラットにおける成長ホルモン産生細胞の機能阻害メカニズム」

小川 登紀子（大阪市立大学大学院 医学研究科 機能細胞形態学（第一解剖））

A3-6 「イミダゾールジペプチドの日常生活における疲労に対する効果」

杉野 友啓（日本予防医薬株式会社）

A3-7 「イミダゾールジペプチドの疲労モデルラットに対する効果」

青柳さやか（大阪市立大学大学院 医学研究科 COE 生体情報解析学）

17:00 閉会挨拶